

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	21762	
事業名	高齢者福祉バス運営補助金						
評価担当課	所 属	保)高齢保健福 高齢福祉課			電話番号	011-211-2976	
施策名	あらゆる世代の市民や企業の健康への意識が高まり、健康づくりや						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌市における高齢化率は、令和6年4月1日時点で28.6%となっており、高齢化が進展する中、高齢者の主体的な社会参加や生きがい・健康づくりが重要となっている。 一方で、本事業の実施に当たり必要となるバスの確保については、バスの運転手不足やインバウンド需要の回復など、バス事業者を取り巻く状況が大きく変化していることから非常に厳しい状況となっている。					
	事業内容(何を実施し)	高齢者団体の地域貢献活動や健康づくり活動等に利用するバスを、札幌市社会福祉協議会が旅行業者を通じて民間バスを手配し、「高齢者福祉バス」として高齢者団体の利用に供する際に係る費用について、札幌市社会福祉協議会に対し補助するもの。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	高齢者団体の地域貢献活動、介護予防活動等の用に供するなど、高齢者の社会参加活動を支援する。					
	他都市の状況	千葉市(いきいき活動外出支援事業)、福岡市(福祉バス事業)など					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☒ 評価 ☐ 対象外					
	令和4年度決算額	11,324 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0.1 人工
令和5年度予算額	20,000 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0.1 人工	
令和5年度決算額	15,042 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0.1 人工	
令和6年度予算額	20,000 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0.1 人工	
指標	アウトプット活動指標1	年間利用台数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		162台	400台	236台	150台	-	-
	↓						
	アウトカム成果指標1	年間実利用人員数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		4,200人	12,887人	6,007人	7,960人	-	-
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和5年度目標には到達しなかったものの、年間利用台数及び年間実利用人員数は回復傾向である。なお、令和6年度から事業実施方法を見直しており、令和7年度以降の目標値は未定。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	バス事業者を取り巻く状況の大きな変化により、安定的なバスの確保が困難となっていることから、バスの台数や利用方法、補助上限額の設定など、事業実施方法の見直しを実施した。						
来年度以降の方向性	高齢者団体等からのニーズが一定程度あり、高齢者の外出機会の創出や生きがいづくりに寄与していると考えられるが、バス事業者を取り巻く状況が大きく変化していることや、利用者の固定化が懸念されることから、実施主体の札幌市社会福祉協議会と事業の在り方について協議を行っていく。						